

建退共証紙購入計画書

(様式第1号)

- ・建退共対象労働者を雇用する予定がある場合に作成してください。
- ・労務計画書(様式第2号)に記載した建退共対象労働者の予定人数分以上の証紙を購入してください。

契約年月日を記入してください。

令和〇年6月30日

- ・代表者役職を記入してください。
- ・個人事業主は「代表者」と記入してください。

所在地 吹田市〇〇2-5-6

商号又は名称 (株)〇〇

代表者役職・氏名 代表取締役 吹田 〇〇

建設業退職金共済制度に係る共済証紙の購入について、下記のとおり報告します。

押印は不要です。

記

1 工事名

吹田市立〇〇工事(建築工事)

2 工期

令和〇年6月30日～令和〇年11月30日

3 請負金額

〇〇〇〇〇〇〇円

4 購入計画

建退共対象労働者延べ人数	証紙購入予定枚数		
	1日券	60枚	60日分
60人	1日券	60枚	60日分

5 分割購入する場合の考え方

延べ人数を記入してください。
例) 6人が10日工事に従事する場合は60と記入してください。
※労務計画書(様式第2号)の「うち建退共対象予定労働者数」に記入した合計人数と一致させてください。

(注) 工事契約締結後、1ヶ月以内に提出してください。

(注) 「建退共対象労働者延べ人数」欄には、工事期間中に就労する建退共対象労働者の予定延べ人数を記入してください。

(注) 10日券は、1日券に換算して記入してください。

(注) 共済証紙を分割して購入する場合には、その理由や分割回数、購入時期などを記入してください。

労務計画書

(様式第2号)

令和〇年6月30日

工事に従事する労働者数の予定人数を記入する書類です。
 ※実際に従事した労働者数と一致していなくても構いません。
 ※建退共対象労働者を雇用する予定がない場合も作成してください。

契約年月日を記入してください。

所在地 吹田市〇〇2-5-6
 商号又は名称 (株)〇〇
 代表者役職・氏名 代表取締役 吹田 〇〇

労務計画について、下記のとおり届けます。

記

・代表者役職を記入してください。
 ・個人事業主は「代表者」と記入してください。

1 工事名

吹田市立〇〇工事（建築工事）

2 工期

令和〇年6月30日～令和〇年11月30日

3 労務計画

工種	人数	従事 <u>予定</u> 労働者数	うち建退共対象 <u>予定</u> 労働者数
準備工		10人	0人
〇〇工		80人	30人
△△工		60人	20人
■ ■ 工		20人	10人
片付け工		10人	0人
		人	人
		人	人
計		180人	60人

人数は延べ人数を記入してください。

建退共対象予定労働者がいない場合は「0」と記入してください。

合計を記入してください。

(注) 人数については、延べ人数を記入してください。

掛け金収納書と一緒に提出してください。

建退共掛金収納届

(様式第3号)

令和〇年7月10日

吹田市 市長

・契約日以前に証紙を購入した場合
→契約年月日を記入してください。

・契約日よりも後で証紙を購入した場合
→購入年月日を記入してください。

吹田市〇〇2-5-6

(株)〇〇

押印は不要です。

代表者役職・氏名

代表取締役

吹田 〇〇

下記工事の実施に必要な建設業退職金共済掛金を納付しましたので、下記のとおり提出します。
記

・代表者役職を記入してください。
・個人事業主は「代表者」と記入してください。

1 工事名

吹田市立〇〇工事 (建築工事)

2 工期

令和〇年6月30日～令和〇年11月30日

3 請負金額

〇〇〇〇〇〇〇〇円

4 今回購入金額

19,200円

5 購入金額 (累計)

19,200円

6 建退共証紙購入状況

	購入年月日	共済証紙	証紙購入枚数	購入金額
当初購入分 (前回までの購入分)	令和〇年7月10日	1日券	60枚	19,200円
今回追加購入分	年 月 日	1日券	枚	円
下請事業者購入分	年 月 日	1日券	枚	円
小計		1日券	枚	円
累計			枚	円

(注) 工事契約締結後1ヶ月以内及び追加購入した時に提出してください。

(注) 10日券は、1日券に換算して記入してください。

(注) 掛金収納書は、別紙に貼付してください。

(注) 下請事業者が直接購入した場合にも、掛金収納書を貼付のうえ提出してください。

記入例

建退共対象労働者を雇用する予定がない場合に提出してください。

建退共掛金収納書不要届

(様式第4号)

令和〇年6月30日

契約年月日を記入してください。

吹田市 長 宛

・代表者役職を記入してください。
・個人事業主は「代表者」と記入してください。

所在地 吹田市〇〇2-5-6

高号又は名称 (株)〇〇

代表者役職・氏名 代表取締役 吹田 〇〇

押印は不要です。

建退共掛金収納書の提出について、下記のとおり届けます。

なお、今後、建設業退職金共済制度対象労働者を雇用することとなった場合は、すみやかに「建退共掛金収納書届」を提出することを誓約します。

記

1 工事名

吹田市立〇〇工事（建築工事）

2 工期

令和〇年6月30日～令和〇年11月30日

3 請負金額

〇〇〇〇〇〇〇〇円

4 建退共掛金収納書の提出が不要である理由

- ・ 自社も下請事業者も退職金制度があるため。
- ・ 中小企業退職金制度に加入しているため。
- ・ 前回の工事の分が残っているため。

など

・ 建退共掛金収納書の提出が不要である理由を記入して下さい。
下請ありの場合は下請事業者も含めて証紙が不要である理由を記入して下さい。

・ 前回の工事の残りを使用する場合は、契約日から過去1年間分の「証紙受払簿」を提出して下さい。

(注) 当該工事において建退共対象労働者を雇用する予定がない理由を労務計画書に基づき記入してください。

(注) 下請工事についても建退共対象労働者を雇用する予定がない理由を労務計画書に基づき記入してください。

実際に工事に従事した人数を報告する書類です。
 ※工事完成後に契約検査室に提出してください。
 ※建退共対象労働者を雇用していない場合も作成してください。

実績報告書

(様式第5号)

令和 年 月 日

年月日は空白で提出してください。

所在地 吹田市〇〇2-5-6
 商号又は名称 (株)〇〇
 代表者役職・氏名 代表取締役 吹田 〇〇

押印は不要です。

実績報告を下記のとおり届けます。

記

・代表者役職を記入してください。
 ・個人事業主は「代表者」と記入してください。

1 工事名

吹田市立〇〇工事（建築工事）

2 工期

令和〇年6月30日～令和〇年11月30日

3 実績報告

工種	人数	
	従事労働者数	うち建退共対象労働者数
準備工	10人	0人
〇〇工	90人	30人
△△工	60人	20人
■■工	20人	10人
片付け工	10人	0人
	人	人
	人	人
計	190人	60人

建退共対象予定労働者がいない場合は「0」と記入してください。

人数は延べ人数を記入してください。

(注) 人数については、延べ人数を記入してください。

(注) 共済証紙受払簿とともに提出してください。

合計を記入してください。

共済証紙受払簿

(様式第6号)

令和 年 月 日

吹田市 市長 宛

年月日は空白で提出してください。

所在地 吹田市〇〇2-5-6
 商号又は名称 (株)〇〇
 代表者役職・氏名 代表取締役 吹田 〇〇

建設業退職金共済制度に係る共済証紙の受け払いについて、下記のとおり報告します。

記

・代表者役職を記入してください。
 ・個人事業主は「代表者」と記入してください。

Ⅰ 工事名

吹田市立〇〇工事 (建築工事)

単位 (枚)

年	月	日	受入	払出		残数	備考
			購入	貼付	支給		
〇	7	10	60			60	
〇	7	31		10	10	40	(株)〇〇建設
〇	8	31		10	0	30	
〇	9	30		10	0	20	
〇	10	31		10	0	10	
〇	11	30		10	0	0	

下請事業者へ証紙を支給した場合は備考欄に支給先を記入してください。

(注) 10日券は、1日券に換算して記入してください。
 (注) 支給は、下請事業者へ証紙を交付した場合に記入してください。
 (注) 支給先の企業名については、備考欄に記入してください。